

校長室だより

NO.14 平成29年11月30日

松原市立松原東小学校長 吉岡 英治

二十四節季 「大雪（たいせつ）」

12/7頃 十一月節 太陽視黄経 255 度

雪いよいよ降り重ねる折からなれば也（暦便覧）朝夕には池や川に氷を見るようになる。大地の霜柱を踏むのもこの頃から。山々は雪の衣を纏って冬の姿となる頃。

太陽視黄経0度が春分の日です。あと105度で春分の日に戻ります。今年は、寒くなるのが早く、季節の進みの早さを感じています。

今年もあと1ヶ月、次の年を迎えるためには、今年一年のふりかえりと一年の感謝込めての大そうじが待っています。

学校でも、2学期のまとめ、懇談会、終業式、大そうじとやりきることが、大切と考えています。

10月31日に行った「いのちの授業」をしていただいた鈴木中人さん著の「大人のための「いのちの授業」」のなかに、ある小学校での講演のことがありました。漢字もあまり書けない6年生の子どもが、右の写真のような感想を書いていました。本校でも友達ともめたりしたときに、いなくなれたらいいのにと考えたという感想も見られました。いのちについて考える機会を作っていただき、当たり前にある「いのち」は奇跡なんだと実感した子どもたちでした。また、私たち大人の役割の大切さも著書を読ませていただき、痛感しました。大人の背中を子どもたちは見ているんだと思います。

大人のみなさんががんばりましょう！

1年生が11月16日に、生活科の学習「あきのおみせやさん」に取り組んでくれました。兄弟学年の6年生や先生を招待して、楽しい時間を過ごしました。自分たちで集めたドングリや落ち葉でいろいろなもの作ってくれました。

4年生は11月15日松原市連合音楽会に参加し、ハンドラップ「クラッピングファンタジー第7番」と合唱「トゥモロー」を文化会館で披露してくれました。4年2組は11月17日に大阪府全体の先生方が参観する研究授業にもがんばっていました。

「おやこうしようとおもっても ぼくは なんのとりえもありません。とうさんとあさんに いつもめいわくをかけています。なにかないかとかんがえてみたら とうさん かあさんよりも はやくしなないにしました。だから ぼくはがんばっていきたくとおもいます」



祝優勝 市PTA卓球大会役員の部
東小役員チーム逆転で松南小を破る。

広報委員会作成 市PTA大会写真展作品



広報委員会の皆様、「松東小100%」元気いっぱいの子どもの様子・
取組みがよくわかる作品にさせていただき、ありがとうございます。